

# コマンドラインインターフェイス(CLI)を使用したスイッチでの簡易ネットワーク管理プロトコル(SNMP)ビューの設定

## 目的

Simple Network Management Protocol(SNMP)は、IPネットワーク上のデバイスを管理するために使用されるインターネット標準プロトコルです。SNMPメッセージは、管理対象オブジェクトに関する情報の検査と通信に使用されます。SNMPは、管理情報ベース(MIB)を使用して、使用可能なオブジェクトを、オブジェクト識別子(OID)を含む階層またはTR構造のネームスペースに格納します。OIDは、SNMPを介して読み取りまたは設定できるMIB階層内の情報を識別します。

SNMPビューは、MIBオブジェクトのサブセットで、MIBオブジェクト情報に対するSNMPユーザの書き込み、読み取り、および通知権限を制御するためにSNMPアクセスグループに割り当てることができます。ビューは、MIBサブツリーのコレクションに対するユーザ定義のラベルです。各サブツリーIDは、関連するサブツリーのルート OIDによって定義されます。

この記事では、デバイスのコマンドラインインターフェイス(CLI)を使用してスイッチのSNMPビューを設定する方法について説明します。これは、デバイスのWebベースのユーティリティを使用して行うこともできます。手順については[ここ](#)をクリックしてください。

## 該当するデバイス

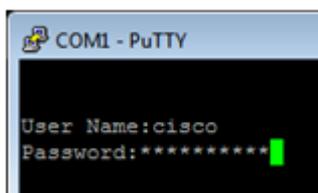
- Sx300シリーズ
- Sx350シリーズ
- SG350Xシリーズ
- Sx500シリーズ
- Sx550Xシリーズ

## [Software Version]

- 1.4.7.05 — Sx300、Sx500
- 2.2.8.04:Sx350、SG350X、Sx550X

## スイッチでのSNMPビューの設定

ステップ1：スイッチのCLIにアクセスします。



注：この例では、PuTTYはスイッチのCLIにアクセスするために使用されるアプリケーション

ンです。デフォルトのユーザ名とパスワードはcisco/ciscoです。クレデンシャルをカスタマイズした場合は、ユーザ名とパスワードを使用します。

ステップ2:configure terminalコマンドを入力して、グローバルコンフィギュレーションモードに切り替えます。

```
SG350X#configure terminal
```

```
User Name:cisco  
Password:*****
```

```
SG350X#configure terminal  
SG350X (config) #
```

ステップ3：次の構文を使用してSNMPビューを作成します。

```
snmp-server view view-name oid-tree included/excluded
```

場所：

- view-name：作成または更新するビューの名前を指定します。1～30文字で指定できます。
- oid-tree：ビューに含めるか除外する抽象構文記法1(ASN.1)サブツリーOIDを指定します。ASN.1は、データ型と値の定義に使用される用語であり、これらのデータ型と値を様々なデータ構造で使用および結合する方法です。サブツリーを識別するには、1.2.1.1.1.0などの数字で構成されるテキスト文字列、またはSystemなどの単語と必要に応じて数字のシーケンスを指定します。サブツリーファミリを指定するには、1つのサブ識別子をアスタリスク(\*)ワイルドカードに置き換えます。たとえば、1.3.\*.4です。このパラメータは、指定されているMIBによって異なります。
- included:MIBビューからビューサブツリーが含まれていることを指定します。
- excluded：ビューサブツリーがMIBビューから除外されることを指定します。

```
SG350X(config)#snmp-server view user-view system.7  
excluded
```

```
SG350X#configure terminal  
SG350X (config)#snmp-server view user-view system.7 excluded  
SG350X (config) #
```

注：この例では、snmp-server view user-view system.7 excludedが入力されています。

ステップ4:exitコマンドを入力して、グローバルコンフィギュレーションモードに切り替えます。

```
SG350X(config)#exit
```

```
SG350X (config) #exit  
SG350X#
```

ステップ5: ( オプション ) 次のコマンドを実行して、スタートアップコンフィギュレーションに保存します。

```
SG350X#copy running-config startup-config
```

```
SG350X#copy running-config startup-config  
Overwrite file [startup-config]... (Y/N) [N] ?
```

ステップ6: ( オプション ) スイッチのスタートアップコンフィギュレーションで設定を保存するにはYを押し、それ以外の場合はNを押し、設定をスイッチのスタートアップコンフィギュレーションに保存せずに続行します。

```
SG350X#copy running-config startup-config  
Overwrite file [startup-config]... (Y/N) [N] ?Y  
24-May-2017 05:33:55 %COPY-I-FILECPY: Files Copy - source URL running-config des  
tination URL flash://system/configuration/startup-config  
24-May-2017 05:33:57 %COPY-N-TRAP: The copy operation was completed successfully  
SG350X#
```

ステップ7: 特権モードで次のコマンドを使用して、SNMPグループを確認します。

```
SG350X#show snmp views
```

```
SG350X#show snmp views
```

Name	OID Tree	Type
system	ifInOctets.1	included
Default	iso	included
Default	snmpNotificationMIB	excluded
Default	snmpVacmMIB	excluded
Default	snmpCommunityMIB	excluded
Default	snmpTargetAddrTable	excluded
Default	snmpTargetParamsTable	excluded
Default	usmUser	excluded
Default	rlSNMPv3	excluded
Default	rndCommunityTable	excluded
user-view	system	included
user-view	sysServices	excluded
user-view	ifEntry.*.1	included
DefaultSuper	iso	included

```
SG350X#
```

これで、スイッチのCLIを使用してSNMPビューの設定が完了しました。